


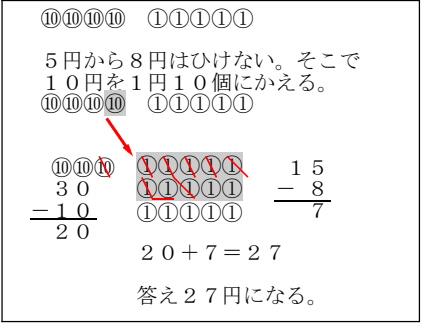
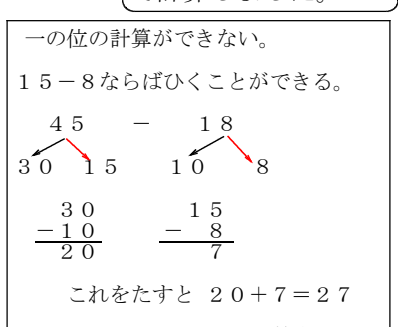

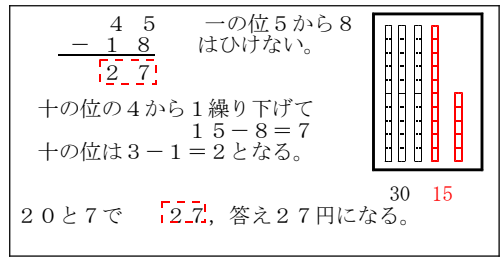






|   |        |                  |
|---|--------|------------------|
| 2年  | 整数のひき算 | 2位数－2位数（繰り下がり1回） |
| <p>【ねらい】<br/>2位数－2位数の筆算の仕方について、既習の筆算の仕方との違いに気付き、繰り下がりのある筆算の仕方を考え説明することができる。</p> |        |                  |

|    |   |                                       |   |
|----|---|---------------------------------------|---|
| 課題 | せいこさんは、45円もって<br>買い物に出かけました。18円<br>のミニチョコを買いました。<br>のこりはいくらですか。 | 45－18で、一の位がひけないとき、どの<br>ように計算すればいいかな。 |  |
|    |   | 筆算の仕方考えましょう。                          |   |

|      |                      |   |                               |
|------|----------------------|---|-------------------------------|
| 既習事項 | ①絵にかいて、考えれば解け<br>そう。 | ②ひく数とひかれる数<br>を、十の位と一の位<br>に分ければできると<br>思う。 | ③十の位から繰り下げると筆<br>算を使って計算できそう。 |
|------|----------------------|---|-------------------------------|

|      |   |   |  |
|------|---|---|--|
| 自力解決 | ①絵にかいてひいてみま<br>した。  | ②ひかれる数を分け<br>て計算しました。   | <b>指導上の留意点</b>   |
|      |    |    | <ul style="list-style-type: none"> <li>● ノート等を活用して、既習事項を用いて、自分の考えをもたせる。</li> </ul>                     |
|      |  <p>5円から8円はひけない。そこで10円を1円10個にかえる。</p> <p>20 + 7 = 27<br/>答え 27円になる。</p>   |  <p>一の位の計算ができない。<br/>15－8ならばひくことができる。</p> <p>これをたすと 20 + 7 = 27<br/>残りは27円になる。答え 27円</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 悩んでいる児童には、算数ブロック等の半具体物を使って被減数を分解して計算できそうなことに気付かせる。</li> </ul> |
|      | 筆算でやってみたいんだけど一の位がひけないわ。   |    |  |
|      |  <p>一の位5から8はひけない。</p> <p>十の位の4から1繰り下げて<br/>15－8＝7<br/>十の位は3－1＝2となる。</p> <p>20と7で <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">27</span>、答え 27円になる。</p> | ③筆算で考えてみました。  |                    |

|      |   |   |  |
|------|---|---|--|
| 集団思考 | <b>1 自分の考えをペアで発表し合った後、全体で確認する。</b>  |   |  |
|      |    | ①絵で考えてから筆算を使いました。5円から8円はひけないので、10円を1円玉10枚にかえて15－8で7円です。30－10は20円だから、合わせて27円になりました。  |  |
|      |  | ②なるほど。ぼくは、45を30と15に分けて筆算をしました。十の位と一の位は20と7になるから合わせて27円になりました。                       |  |
|      |    | ③筆算で考えました。一の位がひけないので、十の位から1繰り下げて、一の位は15－8＝7になりました。十の位は1繰り下げたので3－1＝2となるから、27円になりました。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 互いの考えを確認する。ペアでの発表を取り入れることで、全ての児童に発表機会を確保し、共通点や相違点を確認させる。また、互いに学ぶ機会にもしたい。</li> </ul> |

分かった。十の位から1借りてくると十の位は1減って3になる。そこから2をひけばいいのね。



友達の考えと似ているところ、なるほどと思ったところはどんなことかな。



## 2 計算の仕方についてそれぞれの考え方のよさや共通点を話し合う。



一の位がひけないから、45を30と15に分けて計算している。

10円が1円10まいにかかわるところは、十の位から1繰り下げることと同じだ。だから一の位は15-8になって計算できる。



十の位は、30-10になっているところも同じだ。筆算で簡単にできる。

## 3 繰り下がり1回の筆算の仕方をまとめる。

一の位がひけないときの筆算は、どのようにすればいいのかな。



十の位から1繰り下げればよい。繰り下げたから十の位は1減らして計算すればよい。

- 類型化した考え方を教師が意図的に取り上げ、発表させる。

- 一の位の減法ができないことから、被減数を分解していること、これが繰り下がりの考え方につながっていることをとらえさせる。

- それぞれの考え方を関連付けたり、十の位で1繰り下げること気付かせたりすることにより、筆算の仕方をまとめていく。

ま  
と  
め

### ○ 適用問題に取り組む。(教科書や単元問題ライブラリー)

- 一の位で引けないとき、十の位から1繰り下げる。繰り下げた十の位は1減らして、計算する。